

東葛まいにち 3月 28 日

かかりつけ薬局の 知つ得情報



③

先日の平昌オリンピックでは日本人選手の活躍

するしかないのが実情で

す。

に心を震わす場面が数多くありました。いよいよ 2020 東京に向け期待も大きく膨らむ中で、ドーピング違反に関する見

聞も多くなっています。

ドーピングとは選手の競技能力を向上させるために薬物を使用す

るだけではなく、検査を拒否したり、自分が優

位に立とうと他の選手を陥れる行為なども含まれます。今年になり、他の選手の飲料に禁止物質を混入させる事件が発覚する

など、日本人だから無縁ということは残念ながら言えなくなってしまいま

した。現在選手のフェアプレーを証明するのは自己申告ではなく、大会時や抜きうちで行われる尿や血液検査で禁止物質が含まれていないかで判断

されます。しかし、これが「うつかりドーピング」の本來の競技能力を向上させ

るために薬物を使用するだけなら、検査を拒否したり、自分が優位に立とうと他の選手を陥れる行為なども含まれます。今年になり、他の選手の飲料に禁止物質を混入させる事件が発覚するなど、日本人だから無縁ということは残念ながら言えなくなってしまいま

した。現在選手のフェアプレーを証明するのは自己申告ではなく、大会時や抜きうちで行われる尿や血液検査で禁止物質が含まれていないかで判断

されます。しかし、これが「うつかりドーピング」の本來の競技能力を向上させ

るために薬物を使用するだけなら、検査を拒否したり、自分が優位に立とうと他の選手を陥れる行為なども含まれます。今年になり、他の選手の飲料に禁止物質を混入させる事件が発覚するなど、日本人だから無縁

といふことは残念ながら言えなくなってしまいま

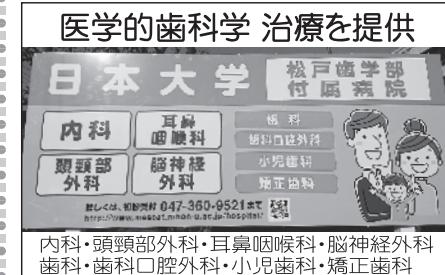
した。現在選手のフェアプレーを証明するのは自己申告ではなく、大会時や抜きうちで行われる尿や血液検査で禁止物質が含まれていないかで判断

されます。しかし、これが「うつかりドーピング」の本來の競技能力を向上させ

るために薬物を使用するだけなら、検査を拒否したり、自分が優位に立とうと他の選手を陥れる行為なども含まれます。今年になり、他の選手の飲料に禁止物質を混入させる事件が発覚するなど、日本人だから無縁

といふことは残念ながら言えなくなってしまいま

した。現在選手のフェアプレーを証明るのは自己申告ではなく、大会時や抜きうちで行われる尿や血液検査で禁止物質が含まれていないかで判断



を行う薬剤師の認定制度です。全国で約八〇〇〇名、千葉県には三八〇名ほどがおり「スポーツアマリスト検索」で見つけることができます。

松戸市薬剤師会はマラソン部を持ち、麗老サポート、アンチ・ドーピング

ソソ部を活動しています。自覚なしに禁止物質を摂取する機会が増えています。自覚なしに禁止

物質を摂取してしまう「うつかりドーピング」の他、インターネットなどで

容易に買えるサプリメントや薬の適正使用が今後

の重要な課題です。

アンチ・ドーピングに限らず、スポーツの精神、

スポーツの価値についてなど、保護者や

指導者を含む国民全

ての教育が求められ

ている中で、日本には

アンチ・ドーピング

機構認定の「スポー

ル・アーマシスト制

度」があります。これ

は一言で言えばドーピングの知識を持ち、

防止啓発や情報提供